

令和5年度第1回三重県公衆衛生審議会歯科保健推進部会 開催結果

- 1 開催日時 令和5年8月10日（木）10:00～11:30
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 伊東学会長他9名（欠席3名）
- 4 議事
 - (1) 三重県公衆衛生審議会歯科保健推進部会設置要綱の改正について
 - <事務局説明概要>
 - ・Web会議システムを利用した会議の出席の取り扱いについて整理し、要綱に定めたいと考えています。
 - <委員からの主な意見>
 - 意見はなく、事務局案が承認されました。
 - (2) 三重県の歯科保健の現状「みえ歯と口腔の健康づくり年次報告（案）」について
 - <事務局説明概要>
 - ・「みえ歯と口腔の健康づくり条例」および「第2次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」に基づいて、各ライフステージや個別の歯科保健対策に関する歯科保健指導、人材育成研修、啓発等、令和4年度の歯科保健推進事業を実施しました。
 - <委員からの主な意見>
 - なし。
 - (3) 令和5年度歯科保健推進事業について
 - <事務局説明概要>
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた事業（高齢者施設における口腔ケア事業や障がい者施設等での研修会、歯科保健指導等）を再開します。また、医療的ケア児に対する医科歯科連携を推進していきます。
 - <委員からの主な意見>
 - なし。
 - 委員の各所属での取組を紹介していただきました。
 - (4) 次期「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」策定について
 - <事務局説明概要>
 - ・第2次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画が今年度終期を迎えることから、これまでの施策の進捗状況や本県における現状と課題をふまえ、

次期計画を策定します。

- 国の「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項（第2次）」や次期「三重の健康づくり基本計画」等と整合性を図り、「誰一人取り残さない歯科口腔保健施策の推進」「ライフステージおよびライフコースアプローチに基づいた歯科口腔保健の推進」などの視点を取り入れていきます。

<委員からの主な意見>

- 歯科口腔保健の施策に関わる行政職員の確保・資質の向上や、大規模災害時に必要な歯科保健医療サービスの提供を計画に入れてもらいたい。
- 地方公共団体の取り組みの強化が重要であるため、県だけでなく市町も含めて三重県一体で取り組んでいけるような社会環境の整備も必要である。
- 地域格差や経済格差も一つのポイントであるため、その視点をもって計画を策定する必要がある。
- 高齢者の口腔衛生と身体の関係性について、啓発の方法等を検討していく必要がある。

<事務局からの回答>

- いただいたご意見をふまえ、今後中間案を作成します。